



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 西 谷 雅 之
幹 事 岡 部 倫 正 会報委員長 中 辻 康 裕

Rotary  **BE THE INSPIRATION**
インスピレーションになろう
2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

R I 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2415

2019-4-26

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本 日 の 例 会

4月26日(第4例会)

- ガバナー補佐訪問
- 卓話 これからの資産形成「貯めるから殖やすへ」
昨今の超低金利(ゼロ金利)時代にか
かにして財産形成をするのか?
宮田正人会員

次 週 の お 知 ら せ

5月3日(第1例会)

休 会

次々週のお知らせ

5月10日(第2例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・誕生日 結婚記念日 入会記念日
会社創立記念日
- 卓話 「第 2660 地区青少年奉仕活動について」
地区 RYLA 委員会 委員長 濱谷和也氏
(山本智重青少年奉仕委員長担当)
- 理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- クラブフォーラム(青少年奉仕)
13:40 ~ 15:00
シェラトン都ホテル大阪 3階 金剛の間
- 食膳 <日本料理 端午の節句定食>

先 週 の 記 録

4月19日(第3例会)

- 出席報告
出席会員 38 名 (内免除会員 9 名)
会員総数 51 名 (同上 18 名)
ゲスト 1 名
ビジター 2 名
計 41 名
ホームクラブ出席率 90.48%
4月5日(第1例会) 補正出席率 100% (MU 6名)

● ゲスト&ビジター (敬称略)

山本 博史 (ガバナー 大阪南)
佐々木恭一 (大阪東)
李 頌雅 (米山奨学生)
り しょうが

◆ 会 長 の 時 間 ◆

山本博史ガバナーようこそいらっしゃいました。
台湾の花蓮で地震が在りましたが、姉妹クラブの
豊原北區RCは被害もなく、李 頌雅さんのご家族も何も
ございませでした。

先週、次年度の為の地区協議会がございましたの
で、その報告を四大奉仕、理事の方に報告願います。

・職業奉仕委員会 井上裕貴次年度委員長
職業奉仕はロータリーの基礎です。ロータリー運動
は倫理運動であり、RCは寄付団体や慈善団体ではあ
りません。例会を通じて、お互いに切磋琢磨してロー
タリアンの心の開発を行っていきます。例会への出席
が重要で、忙しい方も例会を休むのではなく、例会は
心を豊かにする場と考えて頂きたい。

・社会奉仕委員会 山本英樹次年度委員長
社会奉仕も国際奉仕も同じ部屋で開催されたの
で、濱田次年度国際奉仕委員長分も含めて私から
説明します。一つは昨年当RCで卓話頂いた今西さん
から、地区補助金を利用して活動しようという説明
がありました。もう一つは各クラブで社会奉仕として
どのような事を行っているかについて、昨年度アンケート
調査を行い、その結果をペーパーで配布頂きました。
金額的にも色々有りまして、多いクラブは何百万円と
いう企画を2つ3つされている所がありました。

・青少年奉仕委員会 村上武史次年度委員長
地区研修協議会には、弊社の会社行事と重なり出席
できませんでしたが、次年度会長が明確な方針を示し
ておられ、会員増強とRYLAとRACを充実したモノにし
ようと言うことがはっきりしているので、内容をメールで
確かめ、より良いRYLAにしたいと思っております。

4月は母子の健康月間です!!

◆ 山本博史ガバナーご挨拶 ◆



皆さん、こんにちは。50周年とRAC認証式を控え大変お忙しい所ですが、貴重な例会の時間を頂きご挨拶させていただきます。本日、この例会に参加したのは、皆様への感謝が一つ。それと今年の会員増強成功されているRCは、残念ながら出席率が悪いと言う傾向が有るのです。それは入会時の説明の仕方に若干の問題があるのかも知れません。ところが会員増強に成功されながら、ホームクラブ出席率90%以上、補正は100%を当たり前の様に続けられるクラブが城南RCさんであります。公式訪問の時は東南RCとの合同例会であり、よそ行きの例会に成っていますので、良く分からないと言うことで、普段はどんな例会されているのだろうか一度お伺いしたいと本日参りました。

また、先ほどの地区協議会のご報告有難うございます。次年度の四宮チームに皆様の研修を受けた感想を伝えておきます。今後とも宜しくお願い致します。

◆ 委員会報告 ◆

R財団・米山奨学委員会 山本英樹委員長
ご寄付の紹介させていただきます。中辻会員、光信会員、村上(泰)会員よりR財団・米山にご寄付を頂きました、引き続き皆様よろしく願いいたします。

50周年実行委員会 南賀勝之委員長

1. 記念事業として、RAC創設に加え、iPS細胞研究所にクラブから100万円寄付します。
2. 記念式典の会費について、会員全員登録で3万円、ご家族は出席者の方、1万5千円とさせていただきます。本日、出席者の一覧を回覧します。

卓 話

4月19日 <第3例会>

「医師になって半世紀」



内藤喬皓会員
自分のような平凡な人間の歩みを皆様にお伝えすることに戸惑いを覚えながら、卓話をさせていただきます。祖父・父親・叔父が診察し

ておりました町の小さな診療所で育ちました。町医者とはいえ、内科・外科・小児科・婦人科・整形外科と何でも有りのミニ総合病院のようでした。自分もいつかは父のような何でも診ることの出来る総合医になろうと思うようになりました。大学を卒業して、大学病院・警察病院・府立病院・島根県立中央病院・淀川キリスト教病院と色々な病院を周りました。専門の脳外科や外科を学ぶ事が出来、将来の為に大変役に立った様に思います。父の時代は何科でも診るという医院が存在しましたが、現在医療は専門科され、自分の専門は診ることが出来るがそれ以外は避けてしまうという状況です。病院は、その部分のみならず他の部所とも関連していることが多々あり、併せて考える事が非常に大切です。医療は、病気を診ると共に人を診ることが大切であると考えます。父親の亡くなった年齢を超え、少しは父親の求めていた医療に近づけたのではと自負いたしております。後何年、気力・体力を充実させて診療出来るのかわかりませんが、若い先生から新しい知識を学び診療に励みたいと思います。

に こ に こ 箱

4月19日 (第3例会)

- 卓話させていただきます。
内藤会員
- 息子が中学校に、娘が小学校に入学しました。
泉会員
- 山本ガバナー、当クラブに何か問題でもありましたか？
岡部(泰)会員
- 山本ガバナー、ようこそお越しくださいました。
西谷会員
- 山本ガバナー、ようこそお越しくださいました。
南賀会員
- 山本ガバナー、ようこそお越しくださいました。
岡部(倫)会員
- 浅井さん地区研修、有難うございました。
村上(武)会員
- その他 1件

(編集担当 石濱・中辻)